

大雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所  
災害対策支部【注意体制（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内 地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し土砂災害が発生する恐れがあることから、7月16日8時10分に災害対策支部注意体制（砂防）を設置しました。  
降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況（7月16日8時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量	時間雨量 7～8時
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	93mm	10mm
	熊ノ台	45mm	7mm
	仙岩峠	36mm	7mm
	小先達	60mm	9mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月16日 8時10分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所  
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2  
TEL 0183-73-3174（事務所代表）

調査第一課長（河川・砂防） 磯部 良太（内線351）